



月刊「にじのはし」61号 (令和4年7月号)

6月は空梅雨があわただしく過ぎ去り、また観測史上初の猛暑を記録し、れいんぼーでも、すでに冷房がフル回転です。到着する子にはまず水分補給や、涼しい場所で休憩をするように声かけしています。



感染対策のための室内でのマスク着用を避けられないため、活動中は少しでも快適に過ごせるよう遮光や室温管理を行っています。暑い季節を工夫して乗り切れればと思います。



さて、いよいよ夏休みが始まります。れいんぼーでは、プログラムやイベントの準備はもちろん、夏休み中の実施が難しい会議やカンファレンス、研修参加などに、職員ひとりひとりが精力的に取り組んでいます。お子さまひとりひとりが、色々な活動や交流を通じて楽しく充実した夏休みを過ごし、2学期にスムーズに移行できるよう努めたいと考えています。

今号では6月の取り組みと、活動の様子をお届けいたします。ぜひご覧ください。

6月の取り組み～支援スキル向上のために

今年度は職員全員の支援スキル向上のため、心理面や OT、学習困難、集団療育、相談支援など、10以上の研修参加を予定しています。6月は保護者様と一緒に発達に不安のあるお子さまへの関わり方の研修に参加し、杉の子学園での療育実習では未就学のお子さまの療育の現場や考えを学びました。

研修内容を事業所で共有し、具体的な事例にあてはめて支援方法を検討したり、お子さまが就学時に放課後デイを利用される際にスムーズに移行できるための支援や工夫について話し合いました。

6月のお誕生日会



6月29日(水)に、6月生まれの2名のお誕生日会を開催しました。中学進学以来の3ヶ月ぶりの来所の子と4月から利用開始された子の初顔合わせの自己紹介や、久しぶりに会う子同士の



交流で、和気あい



あいとした会となりました。4月から誕生日会のおやつは事前に選んでもらっていますが、何度か会に参加している子は、毎回新しいメニューにしたり、また毎回必ず同じメニューにする子がいたり、それぞれです。お祝いやおやつ後は、プレゼントのアルバムを見せ合い、新聞紙ダーツというゲームで交流しました。



6月の活動プログラムより



6月の**工作プログラム**は、ペットボトルのフタと丸く切った厚紙で**帽子マグネット**を作りました。ペットボトルのフタと厚紙を布にくるんで貼り合わせ、リボンを巻きつけて帽子の形をつくりました。さらにツバの裏側にマグネットシートを貼り付けると、素敵な飾りマグネットができあがりました。頭の上のにのせて記念写真を撮ったり、お互いの作品を見せ合ったりしました。



料理プログラムでは、たこ焼き器を使ってベビーカステラを作り、バニラやチョコ味のアイスを入れて食べる**カステラアイス**をつくりました。カステラづくりでは、やけどをしないように軍手をして生地を流し込み、ほぼ火が通ったところでくしを使ってひっくり返し、二つを重ねて球状にしました。温かいカステラと冷たいアイスの絶妙のハーモニーを楽しみました。



英語プログラムでは、歌いながら頭、肩、膝、足をさわる Head, shoulders, knees and toes という英語あそびを通じて、身体の部分を示す英単語を、動きと連動して学びました。また、自由あそびの時間に英語の音声ブックで身近な英単語やフレーズに親しむなど、自然に英語に触れる機会が増えています。



音楽プログラムは、リズムパズルに挑戦しました。さまざまな音符のカードを用意し、選んだカードの組み合わせで、ことなるリズムパターンが生まれるのを体感し、音符記号に親しみました。



運動プログラム・ゲーム大会では、うちわ風船リレーやスプーンリレーなど、他児と協力してバランスを取りながら歩いたり、目と手の動きの連動を使う光ってタッチなど、協調運動を取り入れた活動や、瞬発力を養う瞬間移動ゲームやひっくり返しゲーム、筋力や基礎体力のための足上げキャッチボールや座ってだるまさんがころんだに楽しく取り組みました。



自由あそびでは、新しい遊びやいろいろな子と遊ぶ機会が増えました。創作活動では、UVレジンでパーツを組み合わせアクセサリを作ったり、使い終わったセロテープの芯と古いクリアホルダーで虫めがねを作るなどの**自由工作**が盛んでした。

